

# 事務事業評価シート（R3実施）

あさぎり町

<b>事務事業名</b>	(費目) 議会費	(細別)	番号	1
<b>会計</b>	一般会計	款 01 議会費	項 01 議会費	目 01 議会費
			<b>担当</b>	議会事務局

第2次総合計画 後期基本計画	基本目標 ①	②
	分野別計画	
	施策	

## 1 PLAN (計画)

事業対象 (誰が・何が)	事業の意図、目的
1 あさぎり町民	1 円滑な議会運営による町民福祉向上
2	2 議会広報活動の充実
3	3 議会映像配信・会議録作成による情報提供
事務事業の概要 (業務構成)	
1 円滑な議会運営による町民福祉向上	議会運営
2 議会広報活動の充実	議会だより発行
3 議会映像配信・会議録作成による情報提供	議会映像配信・会議録作成
義務・定型業務 (意図・目的の設定が困難なもの)	

## 2 DO (実施)

事務事業の成果指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度		R3年度	類似団体の実績等
		実績	実績	実績	目標	達成度	
本会議	回	9	12	13	10	130.0%	10
議会だより発行	回	4	4	3	3	100.0%	4
議会映像配信(アクセス)	回	7,956	6,594	6,308	7,000	90.1%	6,500

番号	業務の名称 (●=実施計画業務)	活動指標・事業費(千円)						業務評価	
		活動指標名		単位	H30実績	R1実績	R2実績		R3目標
		事業費			H30決算	R1決算	R2決算		R3見込
1	議会運営	本会議		千円	9	12	13	10	現状維持
		事業費			82,688	80,565	71,535	73,793	
2	議会だより	議会だより発行		千円	4	4	3	4	現状維持
		事業費			891	1,061	680	1,270	
3	議会映像配信	議会映像配信日数		千円	365	365	365	365	現状維持
		事業費			1,835	2,055	1,921	1,921	
4	会議録作成	本会議会議録作成		千円	9	12	13	10	見直し
		事業費			648	654	660	660	
5				千円					
直接事業費の合計(千円) A					86,062	84,335	74,796	77,644	
職員人件費等		業務量(人工数)			2.38	2.50	2.50	2.50	
		人件費(千円) B			18,719	19,614	20,249	19,880	
総事業費(千円) A+B					104,781	103,949	95,045	97,524	
財源内訳		国庫支出金							
		県支出金							
		分担金							
		地方債							
		その他特定財源					2,500		
		一般財源			104,781	103,949	92,545	97,524	

### 3 CHECK (評価)

		項 目	判 定
事務事業 の成果	1	円滑な議会運営による町民福祉向上	○概ね目標の成果が得られた
	2	議会広報活動の充実	○概ね目標の成果が得られた
	3	議会映像配信・会議録作成による情報提供	○概ね目標の成果が得られた
	<説明> 年13回の本会議開催をはじめ議員懇談会・全員協議会、各常任委員会等を開催。併せて議会だよりの発行、映像配信、会議録作成も計画どおり実施され概ね成果が得られた。		
実施主体 の妥当性	各業務に対する町の役割、関係団体等（地域団体、企業、NPO等）の役割分担が適切かどうか分析する		
	<説明> 議会だよりは、広報調査特別委員会の主導で発行されており妥当である。 会議録作成は、事務局職員での入力・編集に多くの時間を要し課題である。		

### 4 今後の方向性「ACTION (改善)」

業 務 の 名 称		今後の方向性		説 明 (理由等)	
1	議会運営	⑦現状維持	現行どおり実施	実施時期	
				住民の負託に応じて議会の役割を果すために、十分な活動を進めるために必要。	
2	議会だより	⑦現状維持	現行どおり実施	実施時期	
				議会の様子や議会活動の報告などを記載して、議会をより身近に感じてもらうために発行しているため。	
3	議会映像配信	⑦現状維持	現行どおり実施	実施時期	
				議会中継・録画配信は、開かれた議会を目指す取り組みとして必要。	
4	会議録作成	⑥改善	自動化・効率化へ向けた見直し	実施時期	
				会議録作成は対象会議が多いために遅れている状況のため、対応策を検討する。	
5				実施時期	
《特記事項》					

### 5 R4年度予算の方向性

予算の 方向性	事業費	業務量	理 由
	前年並	現状維持	円滑な議会運営による町民福祉の向上と町民に開かれた議会を実現するためには、現状維持が妥当である。

# 事務事業評価シート（R3実施）

あさぎり町

<b>事務事業名</b> (費目) 監査委員費		(細別)		<b>番号</b>	2
<b>会計</b>	一般会計	<b>款</b> 2 総務費	<b>項</b> 6 監査委員費	<b>目</b> 1 監査委員費	<b>担当</b> 議会事務局

<b>第2次総合計画 後期基本計画</b>	<b>基本目標</b> ①	②
	<b>分野別計画</b>	
	<b>施策</b>	

## 1 PLAN (計画)

事業対象 (誰が・何が)	事業の意図、目的
1 地方公共団体	1 町財政の適法性、効率性、有用性の推進
2 財政援助団体、出資団体	2
3 指定金融機関	3
事務事業の概要 (業務構成)	
1 町財政の適法性、効率性、有用性の推進	監査 (決算、定期、例月等)
2	
3	
義務・定型業務 (意図・目的の設定が困難なもの)	

## 2 DO (実施)

事務事業の成果指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度		R3年度	類似団体の実績等
		実績	実績	実績	目標	達成度	
監査 (決算、定期、例月等)	回	51	49	54	50	108.0%	50

番号	業務の名称 (●=実施計画業務)	活動指標・事業費 (千円)						業務評価	
		活動指標名		単位	H30実績	R1実績	R2実績		R3目標
		事業費			H30決算	R1決算	R2決算		R3見込
1	監査 (決算、定期、例月等)		事業費	千円	1,520	1,445	1,173	1,751	現状維持
2			事業費	千円					
3			事業費	千円					
4			事業費	千円					
5			事業費	千円					
直接事業費の合計 (千円) A					1,520	1,445	1,173	1,751	/
職員人件費等		業務量 (人工数)		0.62	0.50	0.50	0.50		
		人件費 (千円) B		4,876	3,923	4,050	3,976		
総事業費 (千円) A+B					6,396	5,368	5,223	5,727	
財 源 内 訳		国庫支出金							
		県支出金							
		分担金							
		地方債							
		その他特定財源							
一般財源					6,396	5,368	5,223	5,727	

### 3 CHECK (評価)

	項 目	判 定
事務事業の成果	1 町財政の適法性、効率性、有用性の推進	○概ね目標の成果が得られた
	2	
	3	
	<説明> 決算審査・定期監査・例月出納検査・財政健全化審査・指定管理者監査等適切に実施され、必要に応じ指摘がなされた。	
実施主体の妥当性	各業務に対する町の役割、関係団体等（地域団体、企業、NPO等）の役割分担が適切かどうか分析する	
	<説明> 監査委員により適切に実施されており妥当である。	

### 4 今後の

業 務 の 名 称		今後の方向性		説 明（理由等）	
1	監査（決算、定期、例月等）	⑦現状維持	現行どおり実施	実施時期	
				限られた日数の中で効率的に行われており、代表監査委員からは外部的な視点で、議会選出監査委員からは町民・議会からの視点で効果的に監査が行われているため。	
2				実施時期	
3				実施時期	
4				実施時期	
5				実施時期	

《特記事項》  
例月監査（毎月2日間実施）、決算審査（7から8月）、定期監査（10から11月）、財政援助団体・指定管理監査（11月から3月）

### 5 R4年度予算の方向性

予算の方向性	事業費	業務量	理 由
	前年並	現状維持	法令・条例に基づき適切に監査がなされており、現状維持が妥当である。